

# コロナ禍で住まいに対する意識が変わった人の割合は12・4%

## 新型コロナウィルス感染拡大に伴い、従来では常識とされていた価値観が激変する「パラダイムシフト」の時代を迎えている。住宅業界においてはこれまで以上に先が見通し辛い時代が訪れている。このような中、スマートアイデア(株)は、同社が提供する家計簿アプリ「おカネレコ」「おカネレコプラス」ユーザーの住宅購入に関する実態を把握するため、9月22〜27日にかけて、966名に対して「住宅購入・住宅

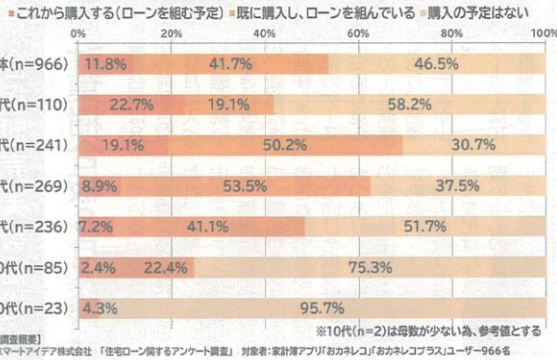
ローンに関する意識調査」を行った。調査では「住宅購入を検討しているか」という問いに対し、全体の約1割が「現在購入を検討している」と回答、年代別では、20代と30代が全体と比較すると割合が約1割多かった。さらに30代、40代では既にローンを組んでいる割合が半数という結果だった。

次に住宅を「これから購入する予定(ローンを含む予定)」又は「購入の予定はない」と回答した563名に、「コロナウィルス感染拡大前と比べて住宅購入の意識の変化があったか」という問いに対し、全体の12・4%が「意識が変わった」と回答し、72名に具体的などのよう

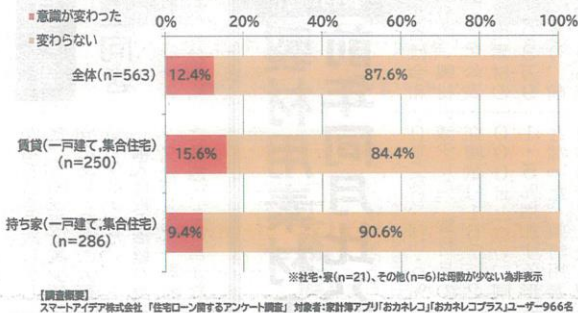
な変化があったかについて、以前よりも慎重に検討している、購入しない方向に変わった」という回答も寄せられた。また、他県へ移住を検討しているという回答も寄せられた。

「住宅購入を検討している」と回答した112名に「移住を検討しているか」という問いに対し、全体の約3割が「住環境に魅力を感じたから」と回答した。

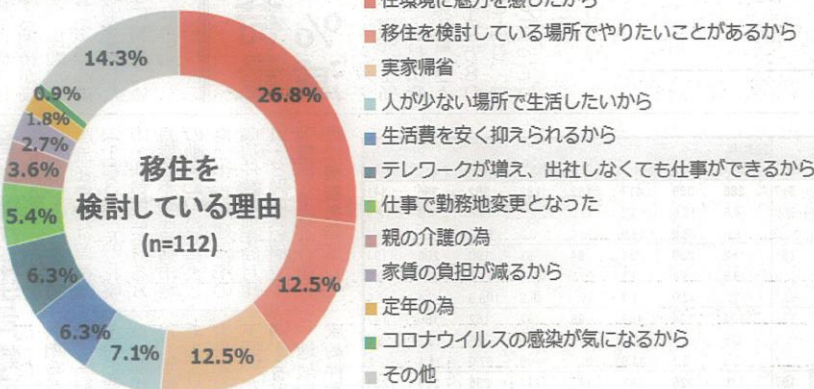
### 住宅購入は検討していますか？<年代別>



### コロナウィルス感染拡大前と比べ、住宅購入について意識の変化はありましたか？<住まいのタイプ別>



### <他県への移住を「検討している」と回答した112名>



※表グラフはいずれもスマートアイデア(株)調べ

以前よりも慎重に検討している、購入しない方向に変わった」という回答も寄せられた。また、他県へ移住を検討しているという回答も寄せられた。

「住宅購入を検討している」と回答した112名に「移住を検討しているか」という問いに対し、全体の約3割が「住環境に魅力を感じたから」と回答した。

格が高いため移住先での住宅購入を検討している」という回答も寄せられた。調査を行ったスマートアイデア(株)は「今までの、勤務先に合わせて住む場所を決める」という考えから今後の人生や家族との暮らしを優先し、住む場所の環境や快適さを改めて検討する人が増加するのではないかと考えられるとしている。